

今年、築80年を迎える「昭和の家」にて、建築当時の歌曲に耳を傾けます。

日本の叙情性を備え、日本語の美しさへのこだわりが随所に光る当時の歌曲。そして、丁寧な手仕事ぶりを今に伝える「昭和の家」。両者とも、”和洋折衷”的特徴を持ち、当時のものづくりへの意欲が感じられるとともに、人々の努力により、現在まで残され引き継がれてきました。

戦争の影響が影を落としつつあった一方で、豊かな文化を築いていた古き良き時代に思いを馳せます。



金持 亜実 KANAJI Ami

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程および博士課程修了。博士号（音楽）を取得。J.S.バッハ『マタイ受難曲』『ヨハネ受難曲』、ヘンデル『メサイア』、ハイドン『天地創造』、モーツアルト『レクイエム』、ベートーヴェン『第九』等、宗教曲等のソリストとして多数出演する他、歌曲や声楽アンサンブルの演奏も積極的に行っている。第24回友愛ドイツ歌曲コンクール入選。東京藝術大学教育研究助手、慶應義塾女子高等学校講師。



目黒 知史 MEGURO Tomofumi

千葉県柏市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。東京学芸大学大学院教育学研究科音楽コース、東京藝術大学大学院音楽研究科独唱専攻修了。声楽を高橋大海、福島明也、小林大作、甲斐栄次郎各氏に師事。「フィガロの結婚」のタイトルロールを始め、「コシ・ファン・トゥッテ」のグリエルモ、「ドン・ジョヴァンニ」のレポレッロなど、モーツアルトのオペラをレパートリーに持つ他、メサイアや第九のソロなども務める。BS-TBS「日本名曲アルバム」に杜の音シンガーズとして出演。



松岡 あさひ MATSUOKA Asahi

幼少より音楽家の両親からピアノ・作曲を学ぶ。東京藝術大学音楽学部作曲科首席卒業。アカンサス音楽賞、同声会賞受賞。同大学院音楽研究科修士課程作曲専攻修了。2011年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位。2012年より文化庁新進芸術家海外研修員として、ドイツ・シュトゥットガルト音楽演劇大学に2年間留学し、作曲とオルガン演奏法を学ぶ。現在、東京藝術大学演奏藝術センター教育研究助手。

企画制作：東京藝術大学アートリエゾンセンター 準教授 田村文生  
研究員 深水悠子  
教育研究助手 金志善  
キャスティング：東京藝術大学演奏藝術センター 大石泰

#### 〈申し込み方法〉

**定員 50名** (入場無料)

※申込者多数の場合は、足立区内在住の方を優先にて抽選いたします。

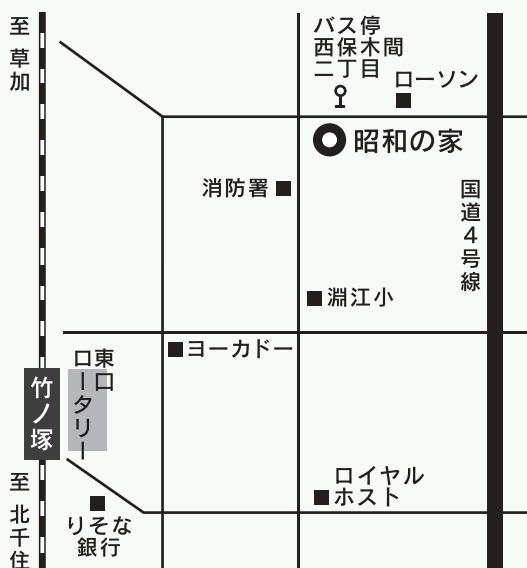
※未就学児の入場はご遠慮ください。

往復はがきに①住所②氏名③年齢④電話番号⑤入場希望者数（4名まで）⑥「昭和の家コンサート希望」を明記の上、郵送してください。

〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1

東京藝術大学アートリエゾンセンター「昭和の家コンサート係」 **8月8日（木）必着**

※個人情報は本学が責任をもって管理し、本目的以外に使用することはありません。



#### 昭和の家

〒121-0812 東京都足立区西保木間2-5-10

東武スカイツリーライン「竹ノ塚駅」  
東口より徒歩14分

バス利用の場合

「竹ノ塚駅」東口より東武バス  
1番バス停から花畠団地行（林松寺経由）にて  
「西保木間2丁目」下車前

〈お問い合わせ〉 ※8月13日から16日まで夏季休業

東京藝術大学アートリエゾンセンター（平日 11:00 - 16:00）

Tel : 050-5525-2744 <https://alc.geidai.ac.jp/>

主催：東京藝術大学アートリエゾンセンター 共催：足立区

東京藝術大学・足立区連携事業